

備品仕様書

- 1 件名 吹田市総合防災センター備品購入（教室備品）
- 2 物品名・数量等 別紙「備品リスト」のとおり
- 3 納入場所 吹田市総合防災センター8F 部分
（吹田市佐竹台1丁目）
- 4 納入期間 令和6年1月中旬～令和6年2月29日
（建物完成引き渡し後の納品となるため、別途市が指定する。）
- 5 製品について
 - ア・納入品は学習環境利用に対応した製品であること。また小・中学生の利用を想定した製品であること。
 - イ・長期間の使用を想定しているため、使用に耐える製品を選定すること。
 - ウ・納品物は備品の部材・運搬・養生・組立・設置（必要な金具・ベース等）に係る費用一式とする。納品物の設置後に市が検査を行う。
 - エ・納品物は別紙「備品リスト」参考品と同等品以上のものを可とする。
同等品に係る質問を希望する場合は、製品についての使用想定・製品名・材質・税抜価格等を記載したカタログ等を提出の上、質問を行うこと。
 - オ・落札業者はすみやかに納品物のメーカー・製品名・規格等を記載した内訳明細書を提出すること。参考品に色（カラー）指定がない場合は、落札後に製品の色味など本市と協議を行い、確定後に提出すること。
- 6 調達物品の搬入・設置について
 - ア・納入に係る作業時間については、原則納入期間の平日9時00分から17時00分とする。（納品日は別途市が指定する。）
 - イ・納品に当たっては納品物・建物に破損・転倒を防ぐ手立てを講じたうえで実施すること。また完了後は養生・梱包等の撤去を行うこと。
 - ウ・安全性のため耐震対策が必要な製品は、担当者と協議の上、壁面固定や製品連結などの対策を行うこと。
- 7 サービス体制・サポートについて
 - 納品日から1年以内において通常の使用の範囲内で生じる破損・不具合については無償で交換・修理を行うこと。またサポート対応の連絡体制を報告すること。